

GNSS端末を利用した衛星測位、「GeoMation」を活用し、高精度に車両位置を管理します。

作業車両位置のリアルタイムデータを提供し、迅速かつ的確な対応が求められる空港などの重要施設の「保安業務」を支援します。さらに、過去の車両位置（軌跡）を分析し、保安業務の効率化を支援します。

運輸業



## 課題

## Challenges

空港の安全性と稼働率を維持しながら、コスト削減を実現

- 空港施設や滑走路の保安業務の効率的な運用で、空港の稼働率を維持したい。
- 保安品質を確保しつつ、コストの削減を図りたい。

## ソリューション

## Solutions

リアルタイムに高精度の車両位置情報を提供し、迅速な対策活動をサポート

車両の高精度な位置検知（現在地把握）によって、作業品質向上、安全性向上を支援します。

車両の現在地を把握し、トラブル発生現場に近い車両をリストアップすることで、迅速な対策・復旧活動を支援します。

雨天などの気象条件に応じた侵入禁止エリアへの車両侵入を「ジオフェンシング（地図上のバーチャルフェンス）」で、検知・警告し、事故の防止を支援します。

過去の車両軌跡を分析し、非効率な導線の改善や業務の効率化を支援します。

## 特長

## Features

GNSS端末とIMESの併用でリアルタイムデータを幅広く活用

GNSS端末を利用した衛星測位で、GPSの測位精度が低い場所（ビル陰など）でも高精度の位置情報をリアルタイムに提供できます。

さらに、IMES（Indoor Messaging System）を併用することで屋外だけでなく、屋内位置も把握できるようになるため、位置情報の活用の幅が広がります。

GNSS:Global Navigation Satellite System

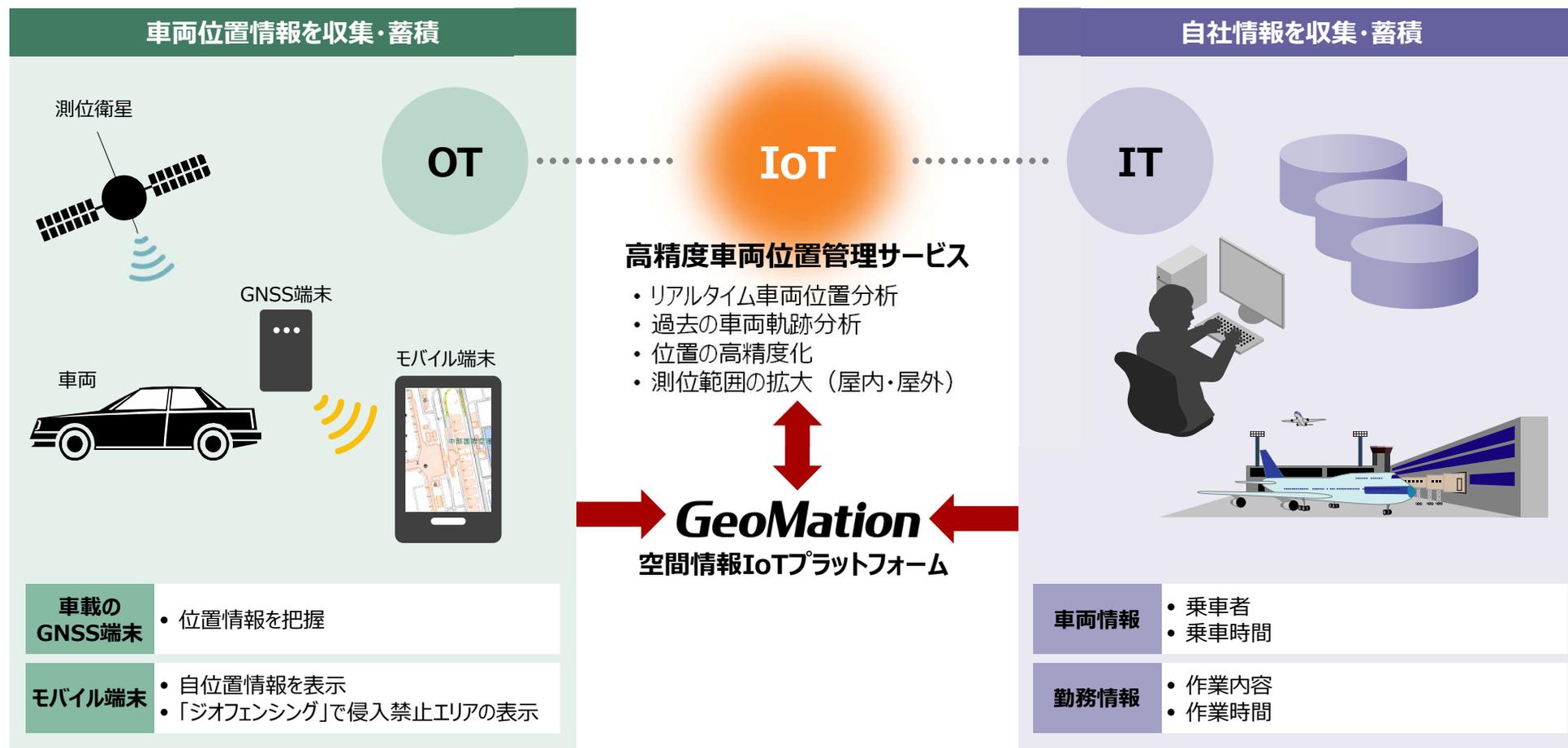
## 効果 Outcomes

空港の安全で迅速な保安業務、業務の効率化と汎用機器構成によるコスト削減を実現します。

# 高精度車両位置管理

GNSS端末を利用した衛星測位、「GeoMation」を活用し、高精度に車両位置を管理します。

高精度な車両位置管理サービスで空港の稼働率を維持しながら、コスト削減を実現



GNSS:Global Navigation Satellite System